

いつもありがとうございます。

W50 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

・年末年始 特別受発注日程

	発注書配信日	受注締切日
W50	11月30日(月)	12月03日(木)
W51	12月07日(月)	12月10日(木)
W52	12月11日(金)	12月15日(火)
W53・W1	12月15日(火)	12月17日(木)
W02	12月18日(金)	12月22日(火)
W03	01月04日(月)	01月07日(木)

もうこんな御案内をする時期になりました。

この御案内をすると、1年が終わった気になります。

本当は、この御案内をする時期には、この期間の企画がすべて終了していて、

皆さんへの御提案もすべて終了している状態で迎えたいと思っているのですが、

今年は10月11月多忙を極め、今年も例年の如くお尻に火がついても走れない状況を嘆いています。

年末年始どころか、冬至・クリスマスの企画も終わっていない状態です。

もうすでにお客様からは、こんな体たらくな会社だと見放されそうです。

毎年、来年こそは、来年こそはと、心にのみ誓ういつもの年でした。

来年こそは !!!!!

・ピースピック終了のお知らせ

従来、パック単位での御注文のお客様には、一定の課金によって可能として参りましたが、

この度、その受注につきましては、まことに勝手ながら2020年内で終了とさせていただきます。

来春 1 月 1 日から、御発注欄に「1」とあれば、自動的に 1 箱納品されることになり
ます。

既に個別にお電話で連絡させて頂きましたが、改めてよろしくお願い申し上げます。

Organic バナナは、現在 1P 単位での発注欄がございます。

弊社の都合で恐縮ですが、バナナのパック作業形態は他の商品と工程が違いますので、そ
のまま残す事が可能です。

1 本パックも 1 パック単位の発注欄を新設いたしますが、単価は上がりますので御了承くだ
さいませ。

尚、従来から懸案事項でした、名水にらも 25 パック入数を新設いたします。

・冬至用南瓜 恋するマロン



冬至用南瓜の栗南瓜が、ポチポチ届き始めています。

スタートは信州松本市産、続いて熊本県宇城市産。

続いて、同じく熊本県水俣市産となり、

最後に宮崎県高岡産が届きます。

総量で 3500 箱強です。

少し、足りない気がしますので、予約制で優先順位を作ります。

今年は、北海道産栗南瓜を少し残すかも知れませんが、
その分価格差が付いて、これは安く放出する可能性もあります。

それまでに売れてしまえば、この分は無くなってしまいます。

私の予想では、3玉が少し残りそうとなっています。

3玉は価格も安いし、10kg以上入っているし、
一番美味しい玉サイズなのに、どうして皆さん避けられるのか、
不思議です。

4玉を6分の1に切るより、3玉を8分の1に切る方が簡単だし、肉厚だからカットした断面が迫力満点の商品力なので、

私ならすぐに飛びつくのですが、やっぱり不思議です。

きっと、仕事の捉え方が違うのかも知れませんね。

仕事の捉え方と言えば、最近これまた不思議なバイヤーさんが現れました。

今、弊社本社スタッフがターミナルに応援に連日行かなければいけないほど盛況な理由のひとつには、

商品の定着を目指して、それぞれの企業様とその品目を順番に計画を立て、定期的の特売企画を組んでいる事が上げられます。

ところが、単にチラシの目玉商品としてしか捉えておられないバイヤーさんが登場してきました。

代表的な例は、ニラです。

ニラは現在市場が高騰しており、弊社卸価格より逆転しています。

そのニラを更に特売を組んで、目玉商品にしようというのか、客寄せに使おうというのか、

『特売価格を出してくれるなら仕入れるけど、定番卸価格ならいらない』と仰るのです。

昔、私が病んでいた頃、そこから救ってくれた Bob Marley というジャマイカのミュージシャンが、『Rat Race』という歌を唄っていました。

イタチごっこ です。

その歌詞の中に、『水を粗末に扱っておいて、渴いている』との箇所がありました。

商品を大切に扱わなければ、いずれ商品に困ることになると思います。

私は食糧危機など来ないと思っています。

10 年余り野菜作りに専念しましたが、その気になれば養分の豊富な野菜作りは、さほど難しい事ではないとの結論に達しています。

問題は、野菜を大切に扱うか否かだと思います。

野菜を大切にするという事は、その作物を栽培している農家に敬意を払う事に過ぎないと思っています。

きっと、相場が高い時に安く仕入れ、それをチラシのネタにするなど農家が聞いたら、

きっと、『そのひとには卸してくれるな』と言うと思います。

それだけでなく、『 FAX 一枚送れば俺が ハイ ハイ とニラを送っているのか 』と怒って来る農家です。

それも如何なものかと思いますが、このクツテカカッテ来るポイントは正しいので、『 いやいや、仰る通り、失礼しました 』と謝るしかありません。

良いものを安く売れば、喜ばれる消費者は多いだろうと思います。

でも、私はそんなことでこの仕事を選んでいるつもりはないのです。

一方通行で喜んで頂いても、私自身は何も楽しくありません。

『 大したことはしていないけど、どうだ俺の南瓜は美味いだろう 』と農家が言い、

『 いやいや、その南瓜をまた作りたいと思う価格で、売れるようにしたのは俺だよ 』と言い、

『 やつとこの南瓜が出て来たのか、ヨシッ !! 』と小売店の社長・バイヤーさんが言い、

『 この南瓜本当に美味しいわねえ〜 』と食べる人がいい、その声が農家にまで届く**社会**を作りたくて、

大して儲かりもしないのに、この仕事を選んでいます。

画像は、先週届いた宇城市の恋するマロンです。



美味でした。

実は、有機農産物です。

節減対象農薬も化成肥料も使用していません。

やっぱり、地力でしょうか。

この農家の『あゆみとまと』は今週新登場です。

農家は澤村輝彦というなかなかのイケメンです。

彼は、何処でそういう考え方になったのか聞いたことはありませんが、有機農業一筋です。

有機農業一筋の農家は数多おられます。

それを家業として捉え、息子に代を繋ぐ農家も数多おられます。

でも、彼の頭の中はそんな小さくありません。

彼は、有機農業自体をこの国で広く普及させることのみを考えています。

先日話した時は、「俺も、あと数日で 61 になるけん、女房が『もういい加減にして』と言うんだよ」と言っていました。

昨年、1 億円の借金をして有機栽培用の畑を拡張しました。

これも家業拡大の目的ではなく、彼を慕って集まってくる若い就業者に技術と共にその農地を与え、独立できる下ごしらえを今以上にすることが目的です。

私は 25 年ほど前に、『農業は地域に事だ』との結論に達しました。

でも、澤村君は『有機農業は国家事業だ』と捉えている節があります。

このひとの滋養たっぷりの作物を、安く販売して消費者に喜んでもらい、それに依って耕作面積が広がることも大切なことだと思います。

でも、私は彼の頭の中を理解して、賛同して、高くても買って頂きたいと思っています。

彼自身も、この商品の流通に携わる方たちも、みんなが儲かって、その儲うけを資金にまた投資をして、

皆が暮らしやすいように暮らせる社会を標榜し、依存ではなく支援し合える暮らしを夢見ています。

健康は、そのための手段に過ぎないと考えています。

私共が提案している『薬膳料理』の根源は中国が生んだ賢人、老子に辿り着きますが、この仕事を通して、その思想・哲学にまで辿り着けた自身の道のりに感謝し、残りのこの身を捧げたいと思っています。

・沖縄県産特別栽培セロリ



今月中旬くらいの畑の様子です。順調に生育しています。

今年のご案内は 12 月 22 日 (w52) 納品より予定しています。

規格は例年通りに 5 kg 箱と約 130g パックのご案内となります。

宜しくお願い致します。(吉田麻衣)

・青森県産特別栽培もりのかがやき(訳アリ)



先週よりご案内しています、もりのかがやきの訳アリ品です。

写真が暗くわかりにくいですが、少しヤケやサビが出ている感じです。

28-32 玉・36-40 玉規格で、それぞれ 2,800 円/箱となっています。

1 玉当たり 100 円以下でのお届けとなります。

訳アリ品なので玉数指定が難しい場面も出てきますが、その際にはご協力ください。(吉田麻衣)

・兵庫県産丹波の山の芋





先週から新登場の山の芋です。

非常に粘り気が強く味も濃かったです。事務所で試食しましたが評判が非常に良かったです。

醤油と牛タンと麦飯の組み合わせで食べるのが最高に良さそうという感じでした。

写真は 2kg 箱なのでこの箱が 5 箱 1 ロットとなります。3kg 箱なら 4 箱、10kg ならそのまま納品となります。

年末商材の一つとしてご検討ください。(吉田麻衣)

・新潟県 和泉果樹園 ルレクチェ



今シーズンのルレクチェのサンプルをもらい試食をしました。

食べるには少し早くしっとりした食味は弱くサクツとした食感で、時期を見誤りました。

しかし糖度測定をした結果は、その段階で 16.1 度と割と高く、もう少し追熟をすれば、さらに糖度は高まり、

食味に関しても特有のしっとりなめらかな食味になってきます。

そうなれば、ほっぺたが落ちてしまうほどの美味しさになります！

また、発注書にこっそり掲載し、ほとんどご注文頂けていない、ル レクチエジュースとジュースセットですが、

上記にイメージ画像を貼り付けました。

果汁はもちろん 100%！当たり前過ぎますが、ル レクチエをそのままの味で、これまたほっぺたが落ちる絶品の味でした。

すごく美味しかったのですが、個人的にはやはり、しっとりなめらかな食感も楽しみたいですね。

ビックリしたのが、この生産者さん和梨でフリーズドライにも挑戦したそうです。

実際の商品も食べさせて頂いたのですが、私の大好きなスルメのように

噛めば噛むほど味が出て、衝撃の味でした。

もっと衝撃だったのが、価格です。一口一片で 100 円を軽く超える価格で、

1 パックがほんの十数グラムで 1000 円以上と高価すぎて商品化を諦めたそうです。

例年では手が出しにくい高額商品も、今ではそよ風くらいに弱まってきましたが、

今年は追い風があるので、お歳暮などのギフトにぴったりの商品かと思います。

松茸のように人気が出てくることを期待しております。（有安海）

有安の試食から 1 週間が経過していますが、本日食べてみれば、しっとりしたあの懐かしい味と食感でした。（吉田清一郎）

・今週の特売

北海道産 JAS 剣淵タマネギ

北海道産特別栽培栗南瓜（こふき）

・商品案内変更

12月分テーマ変更

12月分 Nourishing Vegi 変更

高知県産とさいずまとまと(訳アリ)・・・終了

長崎県産特別栽培なんぶ胡瓜・・・再開

産地トレース松茸・・・終了

北海道産特別栽培メマンベツ人参・・・価格変更(吉田麻衣)

それでは、今週も御注文の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎